

石川県優良図書一覧表

平成19年度に石川県がすいせんした図書等

幼児～低学年

「ニューワと九とうの水牛」

小野 かおる 文・絵 福音館書店 (1,300円)
中国の大昔のお話です。さみしい山奥の村へ男の子がまよいこんできました。村の人はやさしくわが水牛の世話をしてもらいました。ある年日照りが続きえさにこまり、竜王にたのんで助けてもらった少年は村へ帰れなくなってしまいました。美しく力強い絵本です。(1)(2)(3)

「もうすぐってどれくらい？」

北川 子ハル 作 岩崎書店 (1,300円)
ひだきょうご 絵
森の魔法使いの家に住む幼い魔法使いポポに、大人は「もうすぐ来るよ」「もうすぐできるよ」などと、すぐに「もうすぐ」という言葉を使います。けれど、「ちっとももうすぐではないじゃない」といらいらすポポ。そんなポポが笑顔で「もうすぐよ」と言えるようになるまでの心あたたまるお話。(1)(4)

「やさしいきてるそでてみようやさしいきれはし」

藤田 智 監修 ひさかたチャイルド 岩間 史朗 写真撮影 (1,000円)
料理に使った野菜の切れ端を、水を張った皿に入れてみましょう。ニンジンや大根の切れ端から、キャベツの芯から、よきによき葉っぱが伸びてきます。葉っぱも根っこも大きく育ったじゃがいもは、土に植えると新しい芋を実らせました。身近な野菜が秘めている生命力が感じられる絵本です。(2)

「モーツァルトくん、あ・そ・ぼ！」

ピーター・シス 作・絵 きむら みか 訳 徳間書店 (1,500円)
モーツァルトは子どもの頃からピアノ演奏が得意。お父さんと一緒に旅をしながら王様や女王様たちの前でみごとな演奏をしてたくさん拍手をもらっていました。けん盤を見なくても演奏ができるほどの天才ピアニストにとって、ピアノ練習は遊び。楽しみながら演奏し、有名な楽曲をたくさん作曲したモーツァルトを、絵本でわかりやすく楽しく紹介しています。(1)(10)

「まってまって」

竹内 祐人 作・絵 大日本図書 (838円)
ひよこの大切なおやつをかえるがひよと取って行ってしまいました。それからひよこの大冒険が始まります。一枚ページを開くごとにあれ、あれ、あれ。かわいいひよこのドキドキドラマが始まります。次のページをめくることが楽しみの一冊。(1)



低学年

「1ねん1くみ1ばん あったか〜い！」

後藤 竜二 作 ポプラ社 (1,000円)
長谷川 知子 絵
大雪なのに学校はお休みではありません。ぼくたち1年1組にまた事件がおきました。外は大雪、教室は涙。でも、温かいぼくの「手」が事件を解決します。一番寒い日の一番あたたかいお話です。(1)

「むしたちのえんそく」

得田 之久 文 童心社 (1,300円)
久住 卓也 絵
カブトシ村長が森の虫たちをつれ、タガメ池に遊びに行きます。森に住む虫たちを池に住む虫たちが大歓迎。水中散歩、水中パレオと森にはない遊びを楽しみます。読んでいると虫たちのように愉快になれます。(2)

「カバローの大きな口」

戸田 和代 作 荒井 良二 絵 ポプラ社 (1,000円)
カバロー君のじまんの口は大きいだけではありません。人の秘密をしゃべったり、ゆかいな話を作ったりできる口なのです。この口がまきおこす事件がおもしろい！ぜひ読んで笑ってみよう。(8)

「はずれはあたり大当たり」

うどん あこ 作 篠崎 三朗 絵 文研出版 (1,200円)
ママと夜店にやってきたあやちゃん、大きな犬のぬいぐるみが欲しくてたまりません。でも、三角くじは外れ！「かつかりすることないよ、はずれはあたり大当たり」と小さなけしゴムをもらいます。それから、ふしぎなことの連続。お話に引き込まれながら、読み進めましょう。(1)(4)

「かわいいこねこをもらってください」

なりゆき わかこ 文 ポプラ社 (900円)
垂石 眞子 絵
ちいちゃんはこねこをひろってしまいました。しかし家にはかえないわけが…。小さな命を必死に守ろうとがんばるちいちゃんの姿に感動する一冊。(1)

「パンダのパンや」

穂高 順也 著者 岩崎書店 (1,000円)
くろくまのパンやはあんなに作らないがんごもの。すぐ後ろのパンダのパンやお客さんの要望はなんでもかなえる不思議なパンや。でも2つのパンやには驚くべき秘密が…。ワクワクしながら一気に読める1冊。(8)

「貝の子プチキュー」

茨木 のり子 作 福音館書店 (1,800円)
山内 ふじ江 絵
「広い海の中を見たいな、海の底に何がいるのかな。」と思ったことはありませんか。とても美しいのです。この絵本もそうです。主人公のプチキューになって海の中を散歩しませんか。2回目は、声に出して読みながら、見ませんか。(1)(2)(6)

「いつまでもずっとずっとともだち」

たかやま えいこ 作 金の星社 (900円)
つちだ よしはる 絵
なかよしの友だちが急に引越していくことになりました。友だちを思う動物たちのやさしさ、思いやりの心が温かく伝わってくる物語です(1)

「漂流物」

デイヴィッド・ウィズナー 作 BL出版 (1,800円)
少年が海辺で古い水中カメラを拾います。中に入っていたフィルムを現像するとそこには不思議な世界が現れて…。文字のない絵本ですが、繊細かつ大胆な絵から一人ひとりが自由に空想を広げて、大きな世界を旅することができる絵本です。(6)(7)(8)

「1ねん1くみ1ばん くいしんぼう」

後藤 竜二 作 長谷川 知子 絵 ポプラ社 (1,000円)
1ねん1くみで、1番くいしんぼうのくろさわくん。勉強やそうじはやる気がないのに、給食の時間になるとつぜんへんしん。今日は、大好きなカレーライスを食べすぎて、とうとう保健室へ。くろさわくんの行動にドキドキハラハラしながら読み進めましょう。(10)

「しにがみと おばあさん」

鎌田 暢子 文・絵 大日本図書 (1,400円)
「あーあ いやだ もう しんでしまいたい」とぐちをこぼしたおばあさんの言葉を聞いて死に神が迎えに来ました。死ぬのがいやになったおばあさんは…。物語の面白さに子ども達を誘い込む魅力があります。(1)(8)

「お皿のボタン」

たかどの ほうこ 作・絵 借成社 (1,200円)
高橋さんの家のかざりだなの上には、白いお皿が一枚のっけていて、とれたボタンを入れておくことになっています。いろいろなところから、いろいろな理由でやってきたボタンたち(そしてボタンではないものたち)が、ロマンと冒険いっぱいのお話を語ります。(8)

低学年～中学年

「かんたんせんせいとペンギン」

斉藤 洋 作 講談社 (1,100円)
大森 裕子 画
ペンギンのリゲルの願いは空を飛ぶこと。かんたん先生は、リゲルに3つの方法を教えてくれました。どの方法もアイデアいっぱいのもっとも楽しい方法です。次はどんな方法なのかとわくわくしながら読める一冊です。(8)

「ねこがーぴきやってきた」

広瀬 寿子 作 国土社 (1,200円)
そが まい 絵
かい主の転きんをきっかけに、ふらりと旅に出たーぴきのねこ。新しい町で、元魚屋「魚松」さんちのすぐるくん、ねこアレルギーマのいる香山家のミナミちゃん、という二人の新しいかい主に出会います。読者は、ねこと二つの家族のふれ合いに、ほほ笑みながら読み進めましょう。(1)

「カバ! じゃないサイ」

ジェフ・ニューマン 作 ほるぷ出版 (1,400円)
青山 南 訳
ある日突然カバの看板をかかげられたサイのお話。一生懸命「サイ」と叫ぶのにみんなはわかってくれないもどかしさをユーモラスに書いた笑える一冊です。(8)

「まじよねこピピ ぼくのだいじなともだち」

中島 和子 作 金の星社 (1,000円)
秋里 信子 絵
まじよさがしをしている猫のピピは、はじめて友達になったねずみのグーと旅に出ます。ところが途中でねずみ王国にとらえられしまい…。話の展開がリズムカルで読者をぐいぐい引きつける一冊。(1)(2)

「パパといっしょ」

吉田 ふよう 文 清流出版 (1,400円)
千金 美穂 画 デイビット・H・シャピロ 英訳
海が大好きだったパパは、ふたごの弟陽が9歳の夏、天国にいった。ママと風ねえちゃん、ぼくと陽、まっ子の田を残して。でも、5人の心には楽しかった思い出がいっぱい。いつもパパと一緒に読者は、思い出を大切にしながら、はげましく生きていく家族に声援を贈ることでしよう。(1)

「アップルパイたべてげんきになあれ」

茂市 久美子 作 国土社 (1,200円)
狩野 富貴子 絵
町で一番古いケーキ屋さんで、一人でケーキを焼いていたおじいさんの所にふしぎな男の子がやってきました。男の子に頼まれ、おじいさんは一緒においしいアップルパイを焼き上げます。心温まる物語です。(1)(2)

低学年～

「ソルビム」

ベヒョンジュ 絵・文 ビョン キジャ 訳 セーラー出版 (1,500円)
韓国のお正月の女の子の晴れ着を紹介する絵本。オモ二(お母さん)が心をこめて縫ってくれたセトンチョゴリを身にまとう女の子のうきうきした気持ちが伝わってきます。チマ・チョゴリの着方なども紹介されており、韓国の風習に触れることができます。(5)(6)

「ウェン王子とトラ」

チエン・ジャンホン 作・絵 平岡 敦訳 徳間書店 (1,900円)
子どもたちを殺されたトラの怒りをしずめるために、王さまは小さなウェン王子を差し出しました。トラはウェン王子を受け入れ、わが子として育てます。水墨画の手法を用いた迫力ある絵本。人も動物も変わらない、母をおもろ子の心、子を思う母の心に胸打たれます。(1)

低学年～高学年

「3年2組は牛を飼います」

木村 セツ子 作 相沢 つ子 絵 文研出版 (1,200円)
3年2組では議論の末、牛を飼うことになりました。どんな案が出て反対していたオヤやなのに、牛を飼うことには大乗り気。動物嫌いの女子の反対を押し切っただけあって、オヤやの言動は反対した女子の気持ちまで変容させてしまう…。生き物をめぐる心温まる物語です。(1)(2)

全年齢

「全国訪問教育研究会・親の会 テーマソング「小さいのち」」

全国訪問教育「親の会」 音楽CD 音 弘志 企画・制作・監修 西村 圭也 作詞・作曲
テントウムシやアリさんなど、小さな虫や花が歌詞にでてきます。生きているものみんなが幸せになれるように、歌を通して命の大切さを教えています。日本語のほか、英語、中国語など、15の外国語版も収録されています。(1)(10)

石川県では、毎年みなさんの読書の手引きとして、優良図書のすいせんをしています。平成19年度、石川県がすいせんした78件の図書等を紹介します。たくさんのおみなさんがよい本と出会い、読書のよるこびやたのしさを少しでも知ることができればと思っています。

下に記されている(1)～(10)は、これらの本をすいせんした基準です。
(1)人としての愛情を豊かに育てるもの
(2)動物愛護等、自然に親しむ豊かな心を育てるもの
(3)郷土愛をかん養するもの
(4)社会生活における良識、責任感及び倫理観念のかん養に役立つもの
(5)知識を高め、教養を深めるもの
(6)美に対する感覚を洗練し、情操を高めるもの
(7)観察力、思考力又は判断力を養うもの
(8)健全な娯楽作品として優れたもの
(9)社会参加活動への意欲を高めるもの
(10)その他青少年の健全な心身の成長に役立つもの

※郷土愛…ふるさとを愛する心
情 操…すなにおに感動するゆたかな心
かん養…やしなう、育てること
倫 理…善悪の基準(ものさし)
観 念…かんがえかた
洗 練…うまく、しあげること

()価格は税抜表示です。